令和6年度病床機能報告における 非稼働病棟等の状況について

非稼働病棟等への対応について

平成30年2月7日付け医政地発0207第1号地域医療計画課長通知「地域医療構想の進め方について」に基づき、令和6年度病床機能報告における非稼働病棟等の状況を確認

① 病床が全て稼働していない病棟（非稼働病棟）を有する医療機関

- ・ 病床機能報告の結果等から、病床が全て稼働していない病棟※を有する医療機関を把握した場合には、以下の説明を求めること。
 - ①病棟を稼働していない理由
 - ②当該病棟の今後の運用見通しに関する計画

※ 病床が全て稼働していない病棟とは、過去1年間に一度も入院患者を収容しなかった病床のみで構成される病棟

② 過剰な病床機能に転換しようとする医療機関

- ・ 病床機能報告の結果等から、過剰な病床機能に転換しようとする医療機関の計画を把握した場合には、病床機能を転換する理由について説明を求めること。

③ 急性期医療を提供していない病棟を有する医療機関

- ・ 高度急性期又は急性期と報告した病棟のうち、急性期医療を全く提供していない病棟については、その妥当性を確認すること。

非稼働病棟等の状況について

① 病床が全て稼働していない病棟（非稼働病棟）を有する医療機関

圏域	医療機関名	病棟名	医療機能	病棟を稼働していない理由	今後の運用見通しに関する計画
西濃	大垣市民病院	2病棟8階 (30床)	休棟棟 再開予定	感染症対応病棟として、令和2年12月7日から令和5年10月31日まで30床が稼働していたが、新型コロナウイルスの5類移行等に伴い、当院の新型コロナウイルス重点医療機関としての役割を全うしたと判断したため休床し、現在にいたるまで非稼働の状態が続いている。	新型コロナウイルス患者受け入れ等想定外の状況、県からの要請等に対応するため、社会状況、情勢に応じた運用を続けている。 今後も、医療従事者の確保や患者の動向を踏まえ、他機能の転換や病床の返上を含めてあり方を検討する。
西濃	名和病院	療養病棟2 (24床)	休棟棟 再開予定	コロナ対応にて、入院患者が減少のため。	入院患者増加に取り組んでおります。 なるべく早い療養病棟2の再開に注力します。
西濃	海津市医師会病院	一般病棟 (39床)	休棟棟 再開予定	医療スタッフ(医師・看護師・看護補助者等)の不足により、一時的に休床している。	2025年4月より、運用を一部変更し、看護1単位の中で、一般病棟入院基本料(一般急性期)と地域包括ケア入院医療管理料(回復期)を算定する病床で運用している。 現在は、急性期13床、回復期47床で運用している。 様々なツールを用いて、医療スタッフ確保に努めている。
西濃	博愛会病院	第1病棟 (47床)	休棟棟 再開予定	夜間従事する看護師の人員不足のため。	夜間従事看護師の確保ができれば再開予定。

② 過剰な病床機能に転換しようとする医療機関

該当なし

③ 急性期医療を提供していない病棟を有する医療機関

該当なし